



JPI催しのご案内

2025
5

公益社団法人日本包装技術協会

— 2025年度の本催しについて —

2025年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日 時 ①令和7年5月12日(月) 14:00～15:30
②令和7年5月16日(金) 14:00～16:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

①令和7年5月12日(月) 14:00～15:30

JPI本部主催

【テーマ】大学教育から見る食品容器包装業界の課題

我が国において食品包装に特化した教育・研究機関が少ないことに危機感を抱き、令和5年4月に「食品学・食品包装学研究室」を設立しました。着任してから早くも3年目に入りましたが、依然として食品包装分野においては、「産」と「学」の結びつきが不十分な状況が続いているように感じられることがございます。

本フォーラムでは、はじめに転職し研究室を立ち上げるに至った経緯について触れ、続いて研究室でのゼミ演習および卒業研究、ならびに授業を通じた「食品包装教育」の実践事例について紹介します。最後に「産」と「学」の結びつきを強化するための活動のあり方に関して展望や要望を述べさせていただき、質疑応答の時間におきまして、ご参加の皆さまと意見の交換を果たしたく何卒よろしくお願い申し上げます。

【講 師】学校法人日本女子大学 食科学部食科学科・准教授

北 澤 裕 明 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は『公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会（ウェビナー）です。
- ・お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意ください。
- ・招待メールにて **参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・※**ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当：坂本

TEL.03-3543-1189

FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。

URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 令和7年5月16日(金) 14:00~16:00

JPI本部主催

【テーマ】教育と販促の一気通貫実施による新しい環境価値訴求の形

- ・脱炭素対応商品が自律的に普及拡大していくには、脱炭素対応の「目利き」ができる生活者を増やし、購買を通じて、真つたな脱炭素対応がなされた商品を作る企業や、商品の売場を用意する企業が応援される状況を作り出すことが重要です。
- ・それに向けて、日本総研 グリーン・マーケティング・ラボでは、自治体・小売流通・メーカーが官民連携により、教育啓発から販促購買までを一気通貫で実践し、脱炭素に係る「賢い消費者」を生み出す社会実証「みんなで減CO2（ゲンコツ）プロジェクト」を企画・運営しています。
- ・2024年度の活動では、エコラベル（カーボンフットプリント：CFPを含む）をテーマに、大阪府との連携で教育と販促を連動させた活動を実践しました。具体的には、府内全小学校（1029校）の児童21万人に脱炭素の啓発・教育を行い、そこで学んだことを保護者とともに買い物場で実践すべく大阪府内の小売流通（全113店舗など）で脱炭素学習要素を盛り込んだ販促活動を展開しました。
- ・本講演会では、これら活動の趣旨や施策を詳報するとともに、行動変容の効果を事例を交えて紹介し、エコラベルや商品パッケージを通じた環境価値コミュニケーションについて考える機会とします。

【講 師】株式会社 日本総合研究所 創発戦略センター グリーン・マーケティング・ラボ ラボ長／チーフスペシャリスト 佐々木 努 氏

2025年10月 イオンレイクタウン(埼玉県越谷市)にて開催!!

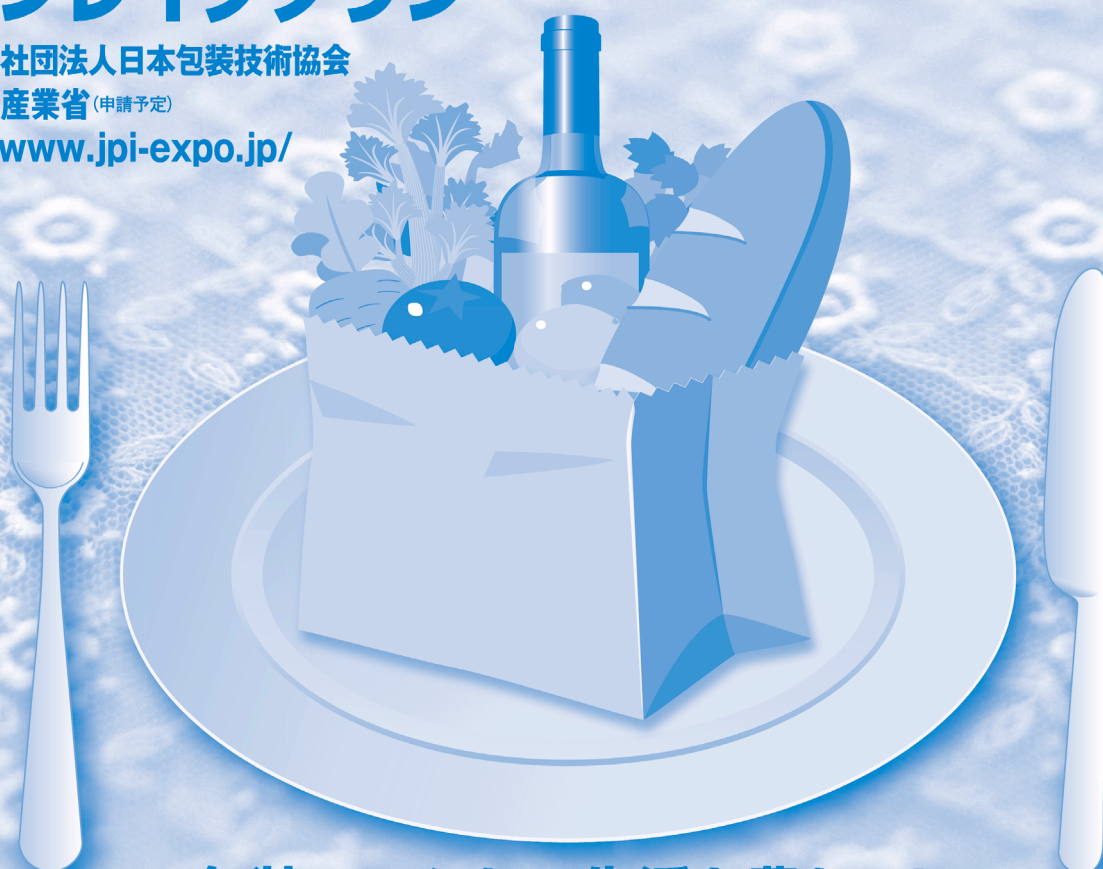
暮らしの包装商品展 2025

2025年10月3日(金)・4日(土)2日間
イオンレイクタウン (越谷レイクタウン駅 直結・kaze 光の広場)

主催：公益社団法人日本包装技術協会

後援：経済産業省 (申請予定)

<https://www.jpi-expo.jp/>



包装でみんなの生活を豊かに!

～これから包装ができること～